こころの健康づくりだより ~こころの健康づくり対策協議会より~

~「五月病」とのつきあい方~

ゴールデンウィーク(春の大型連休)を過ぎた頃に注意が必要なのが、「五月病」です。入学・進学・就職や人事異動など環境変化のあった方が、新しい環境への適応がうまくいかず、なんとなく体調が悪い、やる気が出ないなど心身に不調があらわれる状況を言われています。五月病は正式な病名ではありません。医学的には「適応障害」「抑うつ状態」などの病気と関係があるとされることが多いです。

●ストレス対処法を多くもっておこう

五月病への対応策としては、ストレスをためないことが大切です。上手に気分転換できるように、日頃からご自分に合ったストレス対処法を多く身につけておきましょう。

新しい人たちと交流する 友人や知人と話をすることで、不安やイライラした気持ちが整理されて、自ずと解決策がみえたり、アドバイスがもらえたりします。

笑う 笑いによって、自律神経のバランスを整えたり、免疫力を正常化させたりする効果もあります。日常生活に笑いをとりいれましょう。

趣味を持つ 自分の好きなことができる時間を大切にしましょう。仕事や家事から解放されているという実感が、仕事・家事への意欲も高めます。趣味を介した、仕事や家事とは関係のない人々との交流は、新たな人間関係を生み、生活の幅を広げます。

●自分の「考え方のクセ」に気づき、自分にやさしくなろう

疲れを感じる背景として、自分で自分を追い込んでしまっている面もあるかもしれません。

【物事を「白か黒か」「成功か失敗か」の両極端に考えてしまうタイプ】の方は、「できなかったこと」ではなく、「できていること」に目を向けてみましょう。【否定的なことがあると「いつもこうだ」と一般化してしまうタイプ】の方は、「本当に毎回そうだろうか」と自分に問い直してみましょう。そうでないときを発見できれば、少し、気持ちが落ち着きます。【自分の基準でしか行動できず、うまくいかないと罪の意識を持ったり、相手に腹を立ててしまう「すべき」思考】の方は、否定的に断定せず「○○であればよい」程度の言い方に変えてみましょう。

新しい環境に適応するためには、たくさんのエネルギーを必要とします。ここでご紹介した対処法をやってみる元気もないという方もいるかもしれませんが、それは、心と身体がもう十分頑張ったから休みたいというメッセージ。まずはゆっくり休んでエネルギーをチャージしてあげましょう。長くいきいきと輝き続けるために、自分と上手につき合う方法をたくさん見つけていきたいですね。

(出典: 厚生労働省HP [こころの耳])

【精神保健福祉相談のご案内】

身近なところで、精神科専門医師の面接相談が無料で受けられます。 (予約制)

下記の予約先にお電話でお申込みください。なお、申込み多数の場合は定員になり次第締め切らせていただきますので、ご了承ください。

※12月以降の日程につきましては、12月号広報 にてご案内いたします。

予約先:桑名保健所 地域保健課 TEL 0594-24-3620

| 日 程 | 時 間 | 場所 | 予約締切日 |
|------------|---------------|----------------|---------------|
| 6月15日 (水) | 13時30分~15時30分 | 三重県桑名庁舎(桑名保健所) | 6月8日 (水) 15時 |
| 7月27日 (水) | 13時30分~15時30分 | 三重県桑名庁舎(桑名保健所) | 7月20日(水) 15時 |
| 8月25日 (木) | 13時30分~15時30分 | いなべ市役所 保健センター棟 | 8月18日(木) 15時 |
| 9月21日 (水) | 13時30分~15時30分 | 三重県桑名庁舎(桑名保健所) | 9月14日(水) 15時 |
| 10月26日 (水) | 13時30分~15時30分 | 木曽岬町 福祉教育センター | 10月19日(水) 15時 |
| 11月24日(木) | 13時30分~15時30分 | 三重県桑名庁舎(桑名保健所) | 11月17日(木) 15時 |

